

【平成 30 年度第 1 回 香美市移住定住推進協議会 会議録】

平成 30 年 7 月 4 日（水） 15 時～17 時 15 分

香美市役所 5 階委員会室 3

●出席委員 14 名 欠席委員 2 名

●取り組み状況報告

1. 高知県産業振興推進部移住促進課より、取り組み・目標発表
2. 香美市定住推進課より、取り組み・目標発表
3. NPO 法人いなかみより、取り組み・目標発表

●提案及び意見交換

○委員

- ・ 移住後の 1 割程度が出て行っているの、これを食い止める方策を考えてはどうか。
- ・ 目標を立てて移住者を増やすことも大事だが、その後の満足度を把握することも必要。

○事務局

- ・ 市でも満足度については考えていかなければならない。
- ・ 活躍されている方が香美市へ来てくれているので、キーマンになる方と移住者の交流につなげていきたい。

○委員

- ・ 香美市に住みたいと思うには、魅力が必要。データを蓄積・評価していくべきである。

○事務局

- ・ 転入・転出者へのアンケートを実施している。

○市

- ・ 受け入れ側の地域の反応は変わってきたか。

○委員

- ・ 地域にもよるが、移住に対するハードルは下がってきているように感じる。今は、移住が暮らし方の選択肢の一つとなっており、それを地域も理解しつつある。

○会長

- ・ 林業大学校や工科大など目的を持って来てくれる人が定住できるような生業を考えていく方策が必要になってくる。

○委員

- ・ 去年と比べ、子育て世帯の移住が増えている要因は何か。

○委員

- ・ 子育て世帯をターゲットにして、ホームステイやツアーを企画している。こうしたアクションが実を結んだこともあるが、全体的に子育て世代で移住を考える人

が増えている。

○事務局

- セトル成矢の1室を世帯向けのお試し住宅として整備している。

○委員

- 空き家を取り壊し、空き地にすると、固定資産税が増額になるので、緩和措置も検討していただきたい。
- 都市計画法に関して、少しずつでも、良い方向へ進めていただきたい。

●閉会